

平成25年度 全事務事業の自己点検

組織番号 **0902**

組織名 **農林水産部農業活性化研究センター**

平成25年度組織の事業に係る経費総額【事業費(予算)+概算人件費】(千円)	総額 A+B	事業費A	概算人件費B		
	127,029	48,629	78,400	8.0	2.0

※課長等の組織管理に係る経費は除く

番号	事務事業名	事務事業等の概要	事業区分				事業費 (千円)	概算人件費			実施状況	自己点検(今後の方向性)		担当		
								正職	非常勤	臨時		備考	(5年後)		説明	
職員数(人)																
0902001	新技術研究・開発事業 (中事業名)	農業者に近い研究機関として、高度な技術を生産現場に反映させるための研究を実施する。また、本市農産物のブランド確立に向けた技術開発に加え、持続可能な環境保全型農業の実証、6次産業化に対応した技術開発や品種育成など、農業の成長産業化やニューフードバレーの形成に寄与する研究を実施する。	05	08	12		15,020	47,150	4.5	2.0	4.0	1直営	平成25年4月 新設	7市(拡大)	研究対象となる品種数の増加、技術の普及活動を行う	農業活性化研究センター 362-0151
0902002	農業活性化研究センターの管理運営(中事業名)	農業活性化研究センターの所掌事務を円滑に処理するため、施設維持管理、情報発信、その他の庶務事務を行う。また、平成25年6月の施設オープンに合わせて記念式典を開催する。	03	06	07		30,009	19,400	2.0		2.0	1直営	平成25年4月 新設	7市(拡大)	情報収集・発信を強化し、施設利用を促進する	農業活性化研究センター 362-0151
0902003	6次産業化サポート事業(小事業名)	新事業等を目指す農業者に対して、農業経営や果樹・野菜の専門家を配置する相談窓口を設置。また、新潟IPC財団と協力し、加工やマーケティングに対しても対応するほか、ビジネスセミナーを実施し、6次産業化・農商工連携の取り組みを支援する。さらに、食の新潟国際賞財団の協力のもと、大学や企業とのネットワークを構築しながら、地元産品の付加価値を高める研究を行う。	11	12	14		3,600	11,850	1.5			1直営	平成25年4月 新設	7市(拡大)	6次産業化・農商工連携の支援内容を充実させる	農業活性化研究センター 362-0151